

# ETC リリースノート

High End Systems Hog OS

## High End Systems Hog OS

### バージョン 4.3.0 システムソフトウェア

有効日 : 2025-09-30

Hog OS ソフトウェア構成

H4OS バージョン	4.3.0 b3811
フィクスチャーライブラリーバージョン	5.0.515

このリリースについて	1
適合機種	2
非互換性	2
v4.3.0 で解決された問題	3
入手方法	4
インストール方法	4
リソース	4
リリース履歴	5

## このリリースについて

### Cal Bypass の拡張

Hog OS の Cal Bypass (キャリブレーションバイパス) 機能がライブラリー内すべてのフィクスチャーに拡張されました。Cal Bypass は器具ごとに設定するオプションで、Hog OS がバーチャルカラー機能の値から物理機能の値を生成する方法を変更します。フィクスチャーで Cal Bypass が有効になっている場合、Hog OS はフィクスチャーが持つ補正されたカラープロファイルをバイパス (無視) して、バーチャルカラーミキシングツールはフィクスチャーの持つ物理的な Red、Green、Blue エミッター、または s-Cyan、s-Magenta、s-Yellow 機能のために物理カラーミキシング値のみを生成します。また、その状態でバーチャルカラーミキシングツールが使用される場合、原色ではない物理カラーミキシング機能は 0% に設定されますが、エンコーダーホイールまたは「Colour picker」ウィンドウの「Physical」タブでスライダーを使うことにより、手動で変更することができます。フィクスチャーが、入力される RGB または CMY 値を元にして物理出力を器具自体で演算するモードで動作している場合には、Cal Bypass を有効にすることが推奨されます。例えば、ETC の Source 4 LED シリーズ 3 を RGB モードで使用する場合は Cal Bypass を有効する必要があります。

また、Cal Bypass は器具の色域に関係なくバーチャルカラーミキシングを使用したいオペレーターにも推奨されます。これによりバーチャル RGB と CMY 機能はフィクスチャーの物理 RGB と CMY 機能に対して 1 : 1 の関係を維持します。

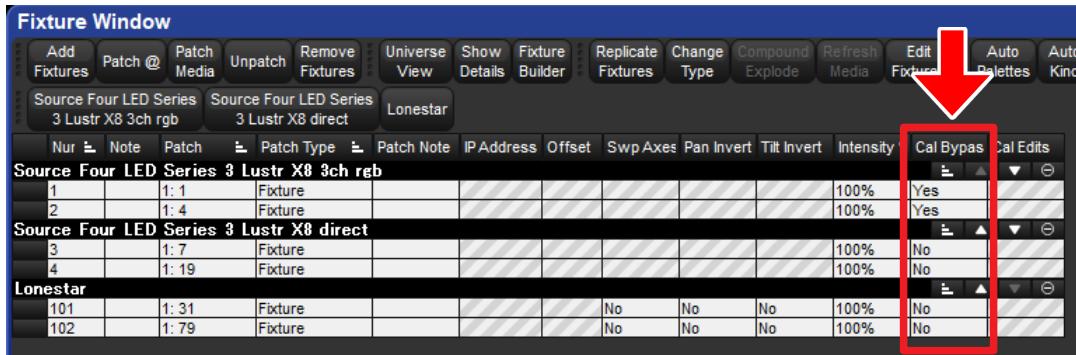
**注記 :** フィクスチャーで Cal Bypass が有効になっている場合、エディターや「Output」ウィンドウのカラープレビューセルはスラッシュで表示され、カラーが近似色でありホワイトやアンバーのような非原色カラーミキシング要素はセルの値 (色) として表示されないことを示します。

同様に、Cal Bypass が有効の状態においてプロット内でフィクスチャー用に提供されるカラープレビューは、それらの器具の物理 RGB と s-CMY 値のみを表しており、これは具体的な例で示すと、ホワイトエミッター (白色 LED) のみ点灯しているフィクスチャーはブラックとして表現されるということです。



# ETC リリースノート

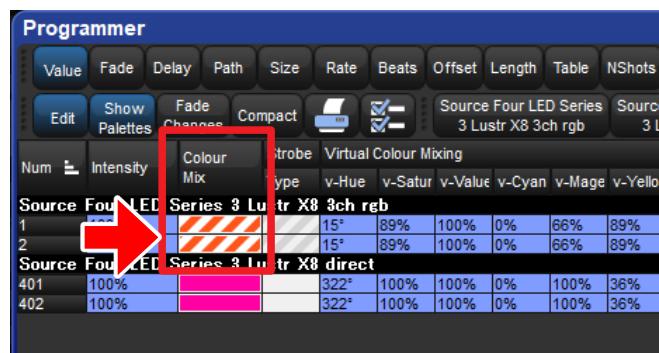
Hog OS v4.3.0



パッチをする「Fixture Windows」に「Cal Bypass」が追加されました。次のような器具を使用する場合に Yes（有効）にすると使いやすくなることがあります。

- ・ フィクスチャー側で RGB 以外の LED 色（ライム、ホワイト、アンバーなど）を計算して RGB の DMX 値のみで制御するモードになっている場合
- ・ CMY のダイクロフィルターによるカラーミックスをするムービングライトを使用する場合

有効にすると v3 までと同様に RGB や CMY を直感的に制御できます。



「Cal Bypass」が Yes（有効）の設定になっていると「Programmer」や「Output」のウィンドウでは、「Colour Mix」欄が斜線で表示されます。

直近リリースの詳細は、5 ページのリリース履歴を御覧ください。

## 適合機種

このリリースは以下の Hog 4 ハードウェア及びソフトウェアに対応しています。

- ・ Hog 4, Hog 4-18
- ・ Full Boar 4
- ・ Road Hog 4, Road Hog 4-21
- ・ Hedge Hog 4, 4N, 4S, 4X
- ・ HPU
- ・ Rack Hog 4
- ・ Hog 4 ウィング各種 (Playback Wing 4, Master Wing 4, Mini Wing 4, Nano Hog 4, Hoglet 4)
- ・ Hog 4 ウィジェット各種 (Single Widget, Super Widget, SuperDuper Widget)
- ・ Hog 4 PC
- ・ DP8K (DP8000)

## 非互換性

Hog OS v4.x.x で作成されたショーファイルは、Hog OS v4.3.0 と互換性があります。

Hog OS v5.0.0 以上で作成されたショーファイルは、Hog OS v4.3.0 と互換性がありません。

# ETC リリースノート

Hog OS v4.3.0

## v4.3.0 で解決された問題

H4OS-3348	ショーのログオフ時間の改善（データベースとガーベッジコレクションの最適化）
H4OS-7321	空のパスをコピーする際に Desktop がクラッシュ
H4OS-8407	一部のショーファイルでパレットをレコードする際に動作が遅い
H4OS-10123	多数のパレットが関係するコピー動作により Desktop がクラッシュ
H4OS-10125	多数のショーオブジェクトをコピーすることによるタスク失敗とその後に問題が発生する可能性
H4OS-10573	マジェンタフラッシュエフェクトを適用すると DP8K がクラッシュ
H4OS-10750	Fixture Schedule ウィンドウを使ってフィックスチャーを削除すると Desktop がクラッシュ
H4OS-10753	MP4 コンテンツを取り込む時に Desktop プロセスがクラッシュ
H4OS-10813	オープンエンドのフィックスチャー選択を使用する時にパラメーター値がジャンプする
H4OS-11205	外部 DP8000 において 1000 倍の速さでカスタムコンテンツが再生される
H4OS-11213	パレットを使用してカラーを変化させている間にシーンを介してエフェクトを実行するとプロセッサーがクラッシュ
H4OS-11304	PixelMap Layer はターゲットの CMY フィックスチャーで飽和色のレッドをミックスしない
H4OS-11315	期限切れの再生参照リファレンスにより Processor がクラッシュ
H4OS-11319	一部の顧客のショーファイルでビューを呼び出すと Desktop がクラッシュ
H4OS-11415	顧客のショーファイルを再生すると Processor がクラッシュ
H4OS-11427	3.x で取り込まれたショーファイルを Change Type すると s-Magenta のエフェクトテーブル消失を引き起こす
H4OS-11467	ショーのオブジェクトをレコードすると Desktop がクラッシュ
H4OS-11545	Cue をアップデートすると Desktop がクラッシュ
H4OS-11573	Qt 信号の正しくない使用を修正
H4OS-11728	一部のショーファイルでオブジェクトをレコーディングする時に Desktop がクラッシュ
H4OS-11796	Elation Artiste Monet フィックスチャーでプログラミングするとクラッシュ
H4OS-11826	他のパラメーターが調整中だった場合にカラーミックスがハイライトを無視する
H4OS-11930	パレットのアップデート動作が遅い；システムがすべてのパレットを反復処理するため
H4OS-11995	VC_redist.x86 を Hog PC インストーラーに追加（一部の PC で起動に失敗する問題を修正）
H4OS-12014	コンパウンドフィックスチャータイプ用のアトリビュート要素を強制的に検証
H4OS-12058	Hog アプリケーションで RGB+ フィックスチャーを Cal Bypass へ適合するようにアップデート
H4OS-12060	エディターでバーチャルカラーミックスが適用された時に非 RGB 機能がデフォルトで 0% になる
H4OS-12081	Cal Bypass に設定されたフィックスチャーでカラープレビューセルに斜線を表示する
H4OS-12085	同機種のフィックスチャー間でカラー複製をすると同一のミックスになる必要がある
H4OS-12100	ヘルプマニュアル セクション 5.11 – Cal Bypass (更新)
H4OS-12109	Change Type でエフェクトを物理カラー機能へ追加されるがそうるべきではない
H4OS-12111	Cal Bypass が有効の場合に「Colour Picker」の色見本が機能しない
H4OS-12130	選択した中で最初のフィックスチャーの Cal Bypass を変更するとすべての選択で変更する結果となる
H4OS-12198	コンソールは CITP を介して Dependence に接続することができない
H4OS-12221	破損によりフィックスチャーがショーファイルから削除することができない
H4OS-12347	s-CMY + White を使用している User created フィックスチャーのカラーを調整すると Desktop がクラッシュ
H4OS-12354	他の値を調整した後にパレット参照が破損する
H4OS-12497	エフェクトテーブルが異なる場合、エフェクトがクロスフェードしない
H4OS-12502	Cue から Cue の間でエフェクトの Length をクロスフェードすると実行中のエフェクトが一時停止・リセットする
H4OS-12506	Change Type でカラーミックスパレットの参照を維持しない

# ETC リリースノート

Hog OS v4.3.0

---

## 入手方法

このソフトウェアは現在 ETC ウェブサイトからダウンロードすることができます。

<https://www.etcconnect.com/Products/Live-Events/Hog-4-Consoles/>

## インストール方法

### アプリケーションソフトウェア

Hog OS v4.0.0 を実行しているコンソールは、FPSPKG インストーラーを使用して Hog OS v4.3.0 へアップグレードすることができます。

Hog OS v3.x.x より以前のバージョンを実行しているコンソールは、Hog OS v4.3.0 をフルインストールする必要があります。

Hog PC は、msi インストーラーを実行することで v4.3.0 へアップグレードすることができます。

詳細については、以下のリソースを確認してください。

### フィクスチャーライブラリー

Hog 4 OS v4.3.0 にはフィクスチャーライブラリー v5.0.439 が同梱されています。

v5 フィクスチャーライブラリーのみが、Hog 4 OS v4.3.0 と互換性があります。

v3.21.1 以下のソフトウェアで作成したカスタムフィクスチャープロファイルを使用するには、以下の手順で書き出し・取り込みをしてください。

- 「Fixture Builder」を使いカスタムフィクスチャープロファイルを XML にエクスポート（書き出し）します。（{Export} ボタン）  
v3.19.x より古いソフトウェアを使用しないでください。
- v4.0 以上の「Fixture Builder」にある Import XML オプションを使い XML を取り込みます。（{Import} ボタン）

## リソース

最新の機能、変更、そしてバグ修正の説明のため、インストールガイドと一緒にこれらのリリースノートを保管してください。

Hog PC のフルインストール手順は、マニュアルのチャプター 31 に記載されています。

Hog コンソールのフルインストール手順は、マニュアルのチャプター 30 に記載されています。

追加のサポートリソースは、support.etcconnect.com の「Knowledge Management System」から利用できます。

日本語資料はウシオライティングの Web サイトからダウンロードしてください。

[https://www.ushio-pro.com/entertainment/support/support\\_site.html](https://www.ushio-pro.com/entertainment/support/support_site.html)

### リリース履歴

#### v4.2.1

有効日：2024-11-05

- 限られた HPU に影響がある出力の問題

#### v4.2.0

有効日：2024-08-24

- Fixture Builder でコンパウンドフィックスチャーに対応
- セキュリティーキーに関する問題修正
- リスト用の CuePoint XML の取り込みに対応

#### v4.1.0

有効日：2024-05-24

- ショーのインポートとエクスポート（読み込みと書き出し）
- Colour Picker の SPD ビュー簡略化
- リスト用のタイムコードフレームレート
- パレットの最適化

すべてのリリース履歴は以下を参照してください。（PDF ファイルからリンク）

[Hog 4 OS Software Versions](#)

日本語リリースノートはウシオライティングのウェブサイトからダウンロード可能です。